

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂 平成21年11月25日

化学物質等のコード : B010-1030

化学物質等の名称 : 3-アミノ-1,2,4-トリアゾール
(3-アミノ-1H-1,2,4-トリアゾール)

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 自己反応性物質, 有害性物質
危険性 : 不燃性
有害性 : 燃焼生成ガスの窒素酸化物は有害である。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名 : 3-アミノ-1,2,4-トリアゾール
成分及び含有量 : 98%
化学式または構造式 : C₂H₄N₄
分子量 : 84.08
官報公示整理番号(化審法): (5)-602
構造別分類コード(労安法): 公表物質
CAS No. : 61-82-5
日化辞番号 :
EINECS No. : 2005215
RTECS No. : XZ3850000

4.応急処置

目に入った場合 直ちに清浄な流水で15分以上洗浄し、眼科医の手当を受ける。
吸入した場合 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、暖かくして安静を保ち、呼吸に異常が認められる場合は人工呼吸又は有資格者がいる場合は酸素吸入を行い、医師の診断を受ける。
皮膚にふれた場合 汚染した衣類等は速やかに脱ぎ捨て、触れた部分を水または微温湯を流しながら洗浄した後、石鹸でよく洗い落とし、医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合 水でよく口の中を洗浄する。
可能であれば大量の水を飲ませて速やかに吐かせる。必要な場合は医師の診断を受ける。

5.火災時の処置

消火方法 周辺火災の場合の処置は次による。
・容器を安全な場所へ移動する。
・移動不可能な場合は、容器を破損しないように注水し、冷却する。
・周辺火災の消火に努める。
・消防士は自給式呼吸器を含む完全保護衣を着用。
消火剤 周辺火災時には全ての消火剤の使用が可能である。

6.漏出時の措置

作業の際には保護具を着用し、掃き取る、真空で吸い取るなど、できるだけ粉塵が飛散しない方法で空容器に回収する。この際、風下では作業しない。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い上の注意
吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用し、できるだけ風上から作業する。
粉塵を吸入しない。
取扱いは換気のよい場所で行い、漏れ、あふれ、飛散させないようにする。

保管上の注意

密閉して直射日光を避け冷暗所に保管する。
食品、飼料などと同一場所に置かない。
食品、飼料とともに輸送しない。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 設定されていない。

許容濃度 ACGIH (98年)

TLV-TWA 0.2mg/m3

日本産業衛生学会勧告値 (98年): 設定されていない。

設備対策

- ・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化又は局所排気装置を設置する。
- ・取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

- ・状況に応じ、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、有機ガス用防塵マスク、送気マスク、空気呼吸器等を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観形状特性 白色の結晶性粉末

融点 148 ~ 159

溶解度 水に可溶。アルコール、クロロホルム、エーテル、アセトン類
には不溶。

10. 安定性及び反応性

可燃性 なし

安定性・反応性 通常の条件下では安定。

発火性 なし

加熱・燃焼 危険性有

1. 水中では分解して窒素酸化物を生成。

水との接触 危険性無

空気との接触 危険性無

混触等 危険性有

1. ほとんどの酸、塩基と反応し、強力なキレート化剤である。鉄、アルミニウム、銅を腐食。

11. 有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

毒性

急性毒性

LD50(経口) ラット 1,100mg/kg

LD50(経口) マウス 14,700mg/kg

LD50(経皮) ラット >10,000mg/kg

変異原性 : 微生物; サルモネラ菌 (- S9); 陽性

がん原性 : IARC; グループ 2 B

12. 環境影響情報

分解性・濃縮性

分解性 : 0% (by BOD)

濃縮性(倍率) : コイ: < 0.3倍 (2mg/l)

コイ: < 3.1倍 (0.2mg/l)

魚毒性 : ヒメダカ LD50/48H > 500mg/l

微生物等による分解性がなく、魚介類の体内において、1. 濃縮性又は蓄積性がない、あるいは低い、2. 高濃縮性ではないと判断された物質。(化審法既存点検)

13. 廃棄上の注意

1. 可燃性溶剤に溶解または混同し、アフタバーナーおよびスクラッパー付きインシナレーターの中で焼却。

14. 輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。

該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。

(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

輸送に関する国際規制

陸上輸送 : データなし

海上輸送 : データなし

航空輸送 : データなし

国連分類番号 : データなし

国連番号 : 2588

15.適用法令

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び
管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)
改正PRTR法 第二種指定化学物質No.4 (改正前1-19)
労働安全衛生法施行令等の一部改定第18の2別表
第9「名称等を通知すべき有害物」 23
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び
管理の改善の促進に関する法律(第14条関係)
消防法、毒物及び劇物取締法 いづれにも該当しない。

16.その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点における知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。